



1 はじめに

本校では、25・26年度の2か年にわたり、体力向上の研究を進め、授業実践や業前・業間の取組などの充実を図り、児童の体力向上を目指してきた。

2 児童の体力向上を目指して

児童の体力向上のために、以下のような取組を行った。

(1) 業前の取組

・運動タイム

毎週水曜日（第1水曜日を除く）の業前に、全学年・全学級で様々な運動を計画して行い、運動に親しみながら体力



の向上を図った。

(2) 業間の取組

・ぐるっとタイム

運動委員会を中心とした活動で、鉄棒の苦手な児童への逆上がり補助や鉄棒検定などを行った。低・中学年を中心にたくさんの児童が鉄棒カードを片手にチャレンジする様子が見られた。

・なわとび記録会

ぐるっとタイム同様、運動委員会を中心とした活動で、二重跳びやあや跳びの記録に挑戦する取組を行っている。自己ベストを出そうと必死になる児童も見られ、嬉しそうに記録証を手にする児童も多くいた。

3 中島スタンダード

(1) 授業実践

体育科の授業の充実を図るため、以下のようなポイントで授業実践を行った。

①音楽（BGM）や口伴奏を指導の中に生かし、具体的なイメージをもたせ、主体的に動ける授業展開。

②パワーアップタイムで動きの感覚づくりや基礎的な動きを身に付けることによる技能の向上。

③教師の効果的な声掛け（褒め言葉）と児童同士がかかわり、励まし合う場の意図的・計画的な位置付け。

(2) 中島スタンダード

さらに全校的に体育授業の充実を図るためには、「誰もが同じように体育の授業を展開できる」指導力の向上も不可欠だと考えた。そこで、若手からベテランの教員まで、全ての教員が体育の授業を同じようにできるようにするための4つのポイントを押さえた「中島スタンダード」を作成した。

①学習カードの統一

②場の設定の工夫

③授業の流れの統一

④共通理解と指導の充実



4 おわりに

教育活動の様々な場面での体力向上の取組や教員側の指導力向上を目指した授業実践を行うための「中島スタンダード」の作成を通し、より多くの児童が運動の楽しさを感じることができていた。今後も、学校、保護者、地域が児童の体力向上のために連携、協力し、さらに取り組んでいきたい。

